

2022 年度 小委員会活動成果報告

(2023 年 1 月 11 日作成)

小委員会名	建築基礎構造設計例集改訂小委員会	主 査 名：新井 洋 就任年月：2021 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (基礎構造運営委員会)	委員長名：五十田博 (主 査 名：田村修次)
設 置 期 間	2019 年 4 月 ～ 2023 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	2019 年度に改定された建築基礎構造設計指針(基礎指針)を受けて、最新の知見を整理し、建築基礎構造設計例集を改訂する。 初年度：改訂設計例集の検討 2 年度：改訂設計例集の検討・原稿執筆 3 年度：改訂設計例集の原稿執筆 4 年度：改訂設計例集の査読対応・刊行に向けた準備	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無 主査：新井 洋(建築研究所) 幹事：柏 尚稔(大阪大学) 委員：池田隼人(日本設計), 内本英雄(清水建設), 大石 昌(久米設計), 金子 治(広島工業大学), 烏 章典(竹中工務店), 河野秀生(大林組), 小林勝巳(フジタ), 小林治男(大成建設), 関 崇夫(前橋工科大学), 園田隆一(安井建築設計事務所), 谷川敬祐(日建設計), 永田 敦(三菱地所設計), 古垣内靖(東急建設)	
設置 WG (WG 名：目的)	基礎構造の性能グレード設計例作成 WG：建築基礎構造設計例集の改訂において、基礎指針で新たに導入された性能グレードの概念を設計例集に反映させるため、具体的なクライテリアや方策を検討し、設計事例を作成する。	
2022 年度予算	410,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：—

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回(年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 初稿の執筆が終了し、基礎構造運営委員会の査読を経て修正を行い、2022 年 10 月末日に構造本委員会へ査読用原稿を提出した(査読期間 2023 年 1 月末日)。今後、査読結果に基づき原稿の修正を行い、予定通り、翌年度 1 年間の後継小委員会にて、刊行・講習会を実施する見込み。
委員会活動の問題点・課題	1. 若手の研究者・設計者の育成